



2023年12月15日

各 位

上場会社名 株式会社アマガサ
(東証グロース・コード3070)
本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号
代表者 代表取締役社長 早川 良一
問合せ先 取締役 市川 裕二
電話番号 (03) 3871-0111 (代表)
(URL <http://www.amagasa-co.com/>)

第3回新株予約権の行使価額修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社が2022年4月28日に発行しました第3回新株予約権（以下、「本新株予約権」といいます）の行使価額について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1)	新株予約権の名称	株式会社アマガサ第3回新株予約権
(2)	発行した新株予約権の総数	800個
(3)	行使価額の修正日	2023年12月15日
(4)	修正後行使価額の適用開始日	2023年12月18日
(5)	修正前行使価額	249円
(6)	修正後行使価額	134円
(7)	修正事由	発行要項に規定された行使価額の修正条項の適用によるものであります
(8)	資金調達の資金用途	① 運転資金 ② SDGs商品販売事業資金 ③ 美術品販売事業資金 ④ ゲーム事業・デジタルコンテンツ投資資金

【本新株予約権の行使価額を修正する理由について】

第3回新株予約権につきましては、本日現在で、発行総数 800 個に対して、354 個が行使され、未行使総数は 446 個となっております。当社としては、本新株予約権による調達資金をその資金使途である、①運転資金 ②SDGs 商品販売事業資金 ③美術品販売事業資金 ④ゲーム事業・デジタルコンテンツ投資資金に充当してまいりました。当社としては、本新株予約権の行使がなされ、その結果資金調達が進むことを企図しておりますが、直近の株価の推移を鑑みると、当初行使価額を下回る水準で株価が推移し、2023 年 9 月 14 日以降行使されておられません。

以上のような状況を踏まえ、当社の現状の株価水準を適切に本新株予約権の行使価額に反映することにより、行使を促進し、機動的な資金調達を実現するために本新株予約権の行使価額を修正することといたしました。かかる行使価額の修正により資金調達額は減少することがありますが、当社が行使価額の修正を行わない場合には本新株予約権の行使が行われず、資金調達が行われないこととなります。その結果、事業計画どおりに施策を実施できないため、当社の業績に影響を与える可能性があります。そのため、施策を計画どおりに進めることを優先し、行使価額の修正を行うものであります。

なお、2023 年 2 月 21 日開示「第3回新株予約権の一部譲渡の承認に関するお知らせ」のとおり、当社は、当初発行新株予約権総数 800 個のうち、当初割当先のマイルストーン社（167 個）及びアドミラル社（83 個）から合計 250 個を、株式会社ネットプライスに対して 2023 年 2 月 22 日に譲渡しており、同社はすでに 100 個を行使済みです。

なお、当社の株価水準と事業計画及び資金計画の進捗等を総合的に勘案し、本新株予約権の発行要項に従って行使価額の修正を今後行うことがありえます。

※ご参考（第3回新株予約権の詳細 2022 年 3 月 18 日付開示資料をご覧ください。）

本新株予約権の割当日から 6 ヶ月を経過した日の翌日以降に開催される当社取締役会の決議により、行使価額の修正を行うことができるものとします。これに基づき行使価額の修正が決議された場合、適時開示致します。当社は、速やかにその旨を本新株予約権者に通知するものとし、行使価額は、当該通知が行われた日の翌取引日以降、当該決議が行われた日の直前取引日の取引所における当社普通株式の普通取引の終値（同日に終値がない場合には、その直前の終値）の 90%に相当する金額の 1 円未満の端数を切り上げた金額に修正されます。なお、行使価額の修正後の新たな修正は、直前の行使価額修正から 6 ヶ月以上経過している場合にのみ行うことができるものとし、当該期間を経過していない場合には新たな行使価額修正をすることができないものとします。

なお、修正後の行使価額が 125 円（以下「下限行使価額」といいます。）を下回ることとなる場合には、行使価額は下限行使価額とします。

以上